

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台・三鷹市
科学技術振興調整費（地域再生人材創出拠点の形成）

「宇宙映像利用による科学文化形成ユニット」

科学映像クリエイター養成コース 受講生追加募集 募集要項

【平成23年度】

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台は、三鷹市と連携して、平成19年度より文部科学省科学技術振興調整費〈地域再生人材創出拠点形成〉に採択され、「宇宙映像利用による科学文化形成ユニット」を実施しております。

本事業は、国立天文台が所有する4次元デジタル宇宙映像や、すばる望遠鏡の画像等の研究資源を他研究分野や映像文化において、次世代映像として活用する人材の養成を目的としています。国立天文台の研究成果でもある技術が付加価値の高い映像制作と結びつき、三鷹市が国際的な科学映像コンテンツ発信地域として活性化するとともに、天文学をはじめとする科学文化の形成が、市民生活の質の向上に貢献することをめざすものです。

1 平成23年度募集人員

宇宙映像を利用した「科学映像クリエイター」の養成：12名程度

※平成22年度までの募集は2コースに分かれて募集していましたが、統合して募集することになりました。

※「科学映像クリエイター養成コース」実施予定

科学技術振興調整費による本事業は、平成23年度をもちまして終了します。

平成24年度以降の事業の継続に関しましては、お問い合わせください。

2 人材育成内容

国立天文台が4次元デジタル宇宙プロジェクト（4D2U）で蓄積した、科学的な成果を踏まえて映像を制作するための新たな手法や技術について学び、次世代の科学映像コンテンツを制作できる人材を育成します。

科学的な成果をふまえて映像を制作するための基礎的な知識・技術の修得を目指す「基礎講座（B）」を実施するとともに、講座の中で修得した知識・技術を応用し、「修了制作（F）」を発表することが求められます。

また、選択科目として「可視化講座（V）」及び「重力多体計算講座（N）」を受講することが出来ます。ただし、選択科目には受講条件があります。

受講生に対しては、養成コース修了後に、三鷹市や関係大学・研究機関および関連企業と連携し、活躍の場を紹介・支援します。

3 受講資格

高等学校卒業（または同等の経験）以上。本事業に賛同し、以下いずれかの条件に当てはまり、科学的な映像表現に意欲を持つ者。

- (1) ~~CG・映像制作の経験を持つ（学生可）~~
- (2) 数値計算、データ処理、プログラミングなど科学技術分野の基礎を既習している
- (3) 天文学及びそれに関連する数値計算法を学ぶ意欲がある（学部3年生以上）

※追加募集では2，3に当てはまる方のみ募集いたします。

4 受講料

無 料

※ただし、教材費や保険料など実費の一部を自己負担とさせていただく場合があります。

5 受講期間

平成23年8月30日～平成24年3月2日

詳細は別紙1参照

※7月5日18時30分より、国立天文台にてオリエンテーションを行います。

6 応募書類

応募書類は「9 請求・提出・問い合わせ先」に請求するか、本事業 WEB サイトから取得し、応募要領にそって記入し、提出してください。

- (1) 様式1 「志願書」
- (2) 様式2 「履歴書」
- (3) 様式3 C 「志望動機」
- (4) 様式4 「推薦書」(任意)
- (5) ポートフォリオ

近作を紙媒体でA3またはA4クリアファイルにまとめたもの。映像作品を15分以内にまとめてDVD（NTSC形式、DVDプレーヤーで再生できる形式）で添えても良い。いずれの作品も、共同制作の場合は志願者の役割を明記すること。

※ 提出された応募書類は返却しません。

※ 個人情報の取扱いについて

志願時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講可否の連絡等の業務を行うために利用し、他には利用いたしません。

7 提出期限

平成23年6月6日（月）17時必着

8 選考方法

一次選考：書類審査

二次選考：面接

※二次選考の面接は、一次選考合格者に対して行います。

※二次選考の日程は一次選考結果と共にお知らせします。

※選考は科学映像クリエイター養成コースを担当する講師が行います。

※一次・二次選考ともに結果は、合否にかかわらず書面でお知らせします。

9 応募書類の請求・提出・問い合わせ先

提出先：〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台天文情報センター
科学文化形成ユニット長 縣 秀彦

※封筒の表に「科学映像クリエイター養成コース受講希望」と朱書き、
郵送の場合は簡易書留等でお送り下さい。

請求・問い合わせ先：

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台天文情報センター
科学文化形成ユニット 三上真世、林 満
電話：0422-34-3802 E-mail：ashub-info@nao.ac.jp
URL：http://prc.nao.ac.jp/ashub/

10 受講場所

- ・大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台
(三鷹市大沢 2-21-1)

他

11 受講内容(予定) ※詳細については(別紙1)「カリキュラム・シラバス一覧」を参照

オリエンテーション【会場：国立天文台】	
7月5日(火) 18時30分～21時00分	・「宇宙映像利用による科学文化形成ユニット」全体の概要説明 ・修了制作について ・交流会
講座【会場：国立天文台】※	
8月30日～11月15日 火曜日 19時～20時30分 但し初回、実習の回は～21時00分	「基礎講座(B)」(第1回:開講式・講座、第2～12回:講座):必修
12月上旬3日間程度	「可視化講座(V)」(合宿形式:講座):選択
1月下旬3日間程度	「重力多体計算講座(N)」(合宿形式:講座):選択
制作【会場：国立天文台、自宅ほか】※	
10月～2月	「修了制作(F)」(各自作品制作):必修
発表会【会場：国立天文台】	
2月21日(火) 13時～17時	修了制作発表会
修了式【会場：国立天文台】	
3月2日(金) 17時～	・修了式 ・懇親会